

決算

このほど町の25年度の決算がまとまり、9月に開かれた、町定例議会で認定されました。決算は、皆さんが納めた税など、町の収入をどのように使ったかを明らかにし、説明するものです。決算から見る町の財政状況を説明します。

一般会計から見る町の財政状況

わたしたちの生活に密接にかかわっている一般会計の決算状況を見てみましょう。

歳入は約83億5千万円

歳入は、皆さんが支払う町税、町が事業をするために借り入れる町債、地方交付税、国庫支出金や県支出金などが主なものです。

25年度の歳入総額は、83億5311万4千円で、前年度より7億5037万7千円減少しました。減少の主な理由は、普通交付税や特別交付税の減少および県南・会津・南会津地域給付金事業の完了によるものです。

歳入全体に占める町税、負担金や使用料などの自主財源

（町が独自に調達できる財源）の割合は、38・9％で、昨年より6・6ポイント増加しています。町税は、町たばこ税や入湯税でわずかながら増加しており、町税全体で0・1％、金額にして205万4千円増収になりました。

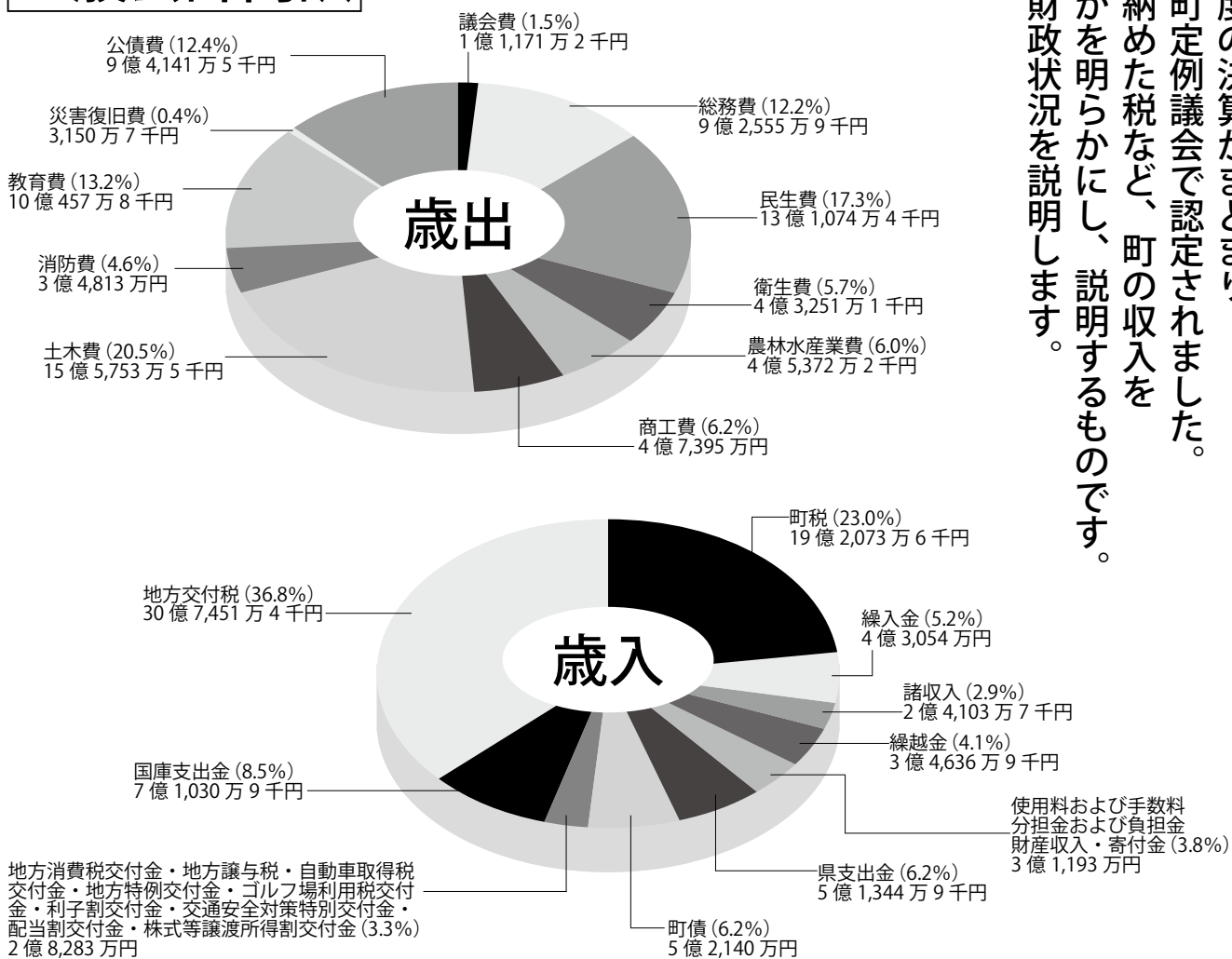
歳出は約75億9千万円

25年度の歳出総額は、75億9136万3千円で、前年度より11億6575万9千円減少しました。

歳出の主な事業は、ふるさと歴史館整備事業、町道城南上野線舗装新設工事、そば乾燥調整貯蔵施設増設工事などのハード事業などです。

地方公共団体における年度の財源の不均衡を調整するための基金である財政調整基金は、2億2500万円を繰り入れました。

一般会計内訳



平成 25 年度歳入歳出決算額および対前年度比較表

区 分		歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳 入		歳 出		24 年度	
					24 年度との比較	増減率	24 年度との比較	増減率	歳 入	歳 出
特 別 会 計	一 般 会 計	8,353,114	7,591,363	761,751	△ 750,377	△ 8.2%	△ 1,165,759	△ 13.3%	9,103,491	8,757,122
	猪苗代地区財産区	7,490	6,947	543	763	11.3%	649	10.3%	6,727	6,298
	翁島地区財産区	2,614	2,172	442	△ 883	△ 25.3%	△ 936	△ 30.1%	3,497	3,108
	長瀬地区財産区	9,926	9,748	178	△ 3,743	△ 27.4%	△ 3,550	△ 26.7%	13,669	13,298
	吾妻地区財産区	8,481	8,066	415	△ 254	△ 2.9%	△ 231	△ 2.8%	8,735	8,297
	国民健康保険	1,884,758	1,766,744	118,014	72,787	4.0%	70,256	4.1%	1,811,971	1,696,488
	簡易水道事業	125,228	125,228	0	14,884	13.5%	24,465	24.3%	110,344	100,763
	下水道事業	708,610	689,509	19,101	131,650	22.8%	129,712	23.2%	576,960	559,797
	特定環境保全下水道事業	183,127	172,613	10,514	60,724	49.6%	63,005	57.5%	122,403	109,608
	農業集落排水事業	211,101	199,470	11,631	△ 57,030	△ 21.3%	△ 58,014	△ 22.5%	268,131	257,484
	介護保険	1,438,340	1,415,785	22,555	103,581	7.8%	85,955	6.5%	1,334,759	1,329,830
	後期高齢者医療	160,109	159,980	129	3,699	2.4%	3,644	2.3%	156,410	156,336
特別会計計	4,739,784	4,556,262	183,522	326,178	7.4%	314,955	7.4%	4,413,606	4,241,307	
一般会計＋特別会計 合計		13,092,898	12,147,625	945,273	△ 424,199	△ 3.1%	△ 850,804	△ 6.5%	13,517,097	12,998,429

水道事業会計決算 ()内は前年度比率 単位:千円

区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	298,099 (△ 1.4%)	資本的収入	3,107 (△ 46.2%)
収益的支出	260,459 (△ 1.8%)	資本的支出	50,509 (△ 13.5%)

＊資本的収支の不足額 4,740 万 2 千円は、内部留保資金から補てんしました。

病院事業会計決算 ()内は前年度比率 単位:千円

区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	48,062 (△ 14.0%)	資本的収入	5,370 (△ 69.3%)
収益的支出	51,336 (△ 14.1%)	資本的支出	139,640 (143.1%)

＊収支の不足額 1 億 3,754 万 4 千円は、基金などから補てんしました。

財政指標から見る町の財政状況

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)に設けられた、4つの指標の状況を見てみましょう。

本町の場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、赤字ではないので、該当がありません。

実質公債費比率は12・5%

実質公債費比率は、町税や地方交付税などの歳入のうち、何%が借金の返済に使われているかを示すもので、過去3年間の平均値で示されます。

町の実質公債費比率は、12・5%で、昨年より1・1%

減少しました。25年度に町が借金の返済に充てた公債費は、9億4141万5千円。本年度末で、町の借金の残高を2億9752万円減らしました(町債現在高85億1378万1千円)。

将来負担比率は72・3%

将来負担比率は、一般会計などの標準的な年間収入に対し、将来支払うべき実質的な借金の額がどのくらいあるかを示す割合です。町の将来負担比率は、72・3%で、昨年より1・9%減少しています。

町では、財政健全化計画などを策定し、今後も経費の削減に努め、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

町税の負担

町民の皆さんが25年度に負担した町税は、年間平均で1人当たり 119,901円、1世帯当たり 345,266円となりました(国民健康保険税を除く)。

1人当たり町税負担の内訳

町 民 税	38,796 円
固定資産税	67,633 円
軽自動車税	2,260 円
町たばこ税	9,007 円
入 湯 税	2,205 円
国民健康保険税	93,491 円

※町民税負担の内訳は、26年3月31日現在の住民基本台帳人口15,521人、世帯数5,390世帯、国民健康保険税は4,179人で計算しています。